

平成 26 年度琉球大学法科大学院
B 日程 未修者コース 入試問題

小 論 文

平成 25 年 11 月 10 日（日曜日）
9 時 30 分～10 時 30 分（60 分）

注意事項

試験開始の合図があるまでに、次の注意をよく読んで、間違いないように受験してください。

- 1 この試験では、問題冊子 1 部、解答用紙 1 枚、下書用紙 1 枚を配布します。
試験開始の合図があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- 2 この試験の解答として提出された小論文は、面接の際の資料として用いられます。
小論文に対する評価は、面接試験の得点の中で評価されます。
- 3 試験開始後、問題の部分に印刷不鮮明、汚損等があれば直ちに申し出てください。
- 4 解答は、必ず解答用紙に記入して下さい。解答に用いたすべての解答用紙の所定欄に、
受験番号と氏名を記入してください。
- 5 黒色または青色であれば筆記用具は問いません。ただし、鉛筆書きの場合は文字が
薄くならないように十分注意してください。
- 6 試験開始後は、途中退席できません。用便を希望する際は手をあげてください。
- 7 試験終了後、解答用紙を回収するので、指示があるまで席を立たないでください。
配布した解答用紙は、書き損じや未使用のものも含めて、すべて回収します。
問題冊子と下書用紙は持ち帰ってください。
- 8 その他は、すべて監督者の指示に従ってください。

問題

次の【文章】を読んで、〔設問〕に答えなさい。

(【文章】については、著作権の関係で、当 Web 上には掲載しておりません。)

〔設問〕

著者は「公共的人間」と『公共性の高い』人間とを区別しているが，両者の違いを明らかにしたうえで，「公共的人間」を『公共性の高い』人間に転換するにはどのようにしたらよいかについてのあなた自身の考えを1,000字以内で述べなさい。

以上